

マイナ救急

～令和7年10月1日から全国一斉開始～

119番通報で駆けつけた救急隊員は、搬送されるご本人のお名前や生年月日等の基本的な情報のほか、かかりつけの病院やこれまで服用しているお薬などの様々な情報の聞き取りを行っていますが、病気や怪我で苦しむご本人や、気が動転しているご家族の方からこれらの情報を正確にお伝えいただくことは、場合によっては困難なこともあります。

マイナ救急では、救急隊員がご本人のマイナ保険証を活用し、傷病者が過去に受診した病院や処方されたお薬などの医療情報を閲覧します。ご本人や付き添われるご家族の方の負担を軽くするとともに、傷病者の方がより適切な処置を受けるのに活用します。

マイナ救急の流れ

119番通報

指令員が通報者に対してマイナ保険証の準備を依頼



救急隊員到着

救急隊員がマイナ保険証を使った医療情報の閲覧について同意を求める



《メリット》

自分の病歴や飲んでいる薬を正確に伝えることができる



【閲覧する情報】

氏名、生年月日、住所、受診した医療機関、既往歴、薬剤情報、特定検診情報など

《メリット》

円滑な搬送先の病院の選定や適切な処置が実施できる



《メリット》

搬送先病院で治療の準備ができる



万が一に備えて、ご家族間でマイナンバーの健康保険証利用登録が
できているか、カードの置き場所とともに確認をお願いいたします



フードバンクにご協力ください

手つかず食品を有効活用することは、環境に配慮した取組です。

ご家庭にある「いただきものの詰め合わせを消費できない」「自分の口に合わないけれどももったいない」といった、手つかずの食品がありましたら、ぜひほっとあいにお持ちください。



2025年

11月15日発行

No.23

発行 - ほっとあい広報委員会

ほっとあい通信

〒989-1241 宮城県柴田郡大河原町字町 279 番地 1 TEL: 0224-52-8555 FAX: 0224-52-8557

特定非営利活動法人 ほっとあい

e-mail: hoti@dream.ocn.ne.jp URL: http://www.hotteye.net/

広報委員: 佐藤 まゆ美 砂沢 登代子 水野 清子 堀江 詠理子

ほっとあい交流会

令和7年6月8日「ほっとあい交流会」がほっとあいを会場に開催されました。

第3回となる今回は、地球温暖化は私たちの暮らしにどう関係するのか、私たちにできることは何かという内容を三浦隆一さんがわかりやすく解説してくれました。

また志小田可奈子さんのお話で、人が住む家は生き物たちにとって高級マンション並みの快適空間だから住みつくという内容に皆が納得、沢山の質問が飛び交いました。

ブルーベリー苗木・もみ殻など、皆さんからのご提供品販売コーナーも盛況で、沢山のご協力に感謝いたします。



ウィルサポート: 三浦隆一さん



動物調査員: 志小田可奈子さん



苗木、もみ殻



衣類



手作りバック

おおがわらオータムフェスティバル フリーマーケット 出店

10月19日「おおがわらオータムフェスティバル」が白石川右岸敷公園で開催されました。

ほっとあいは、今年もフリーマーケットに出店し、お客様とわいわいがやがや賑やかな時を過ごしなが、地域の方々と交流を持つことができました。

「魚釣りコーナー」や「手作りコーナー」では、かわいい子どもたちから幸せと元気をもらいました。ご協力下さいました皆様、商品をご提供くださいました皆様、心より御礼申し上げます。

